

女川町国民健康保険第2期保健事業計画
(データヘルス計画)
中間評価

令和3年3月 女川町

1 目的 国保被保険者の生涯にわたる生活の質（QOL）の維持及び向上を推進し、健康寿命の延伸を図りひいては医療費全体の適正化を図る。

2 健康課題 糖尿病・高血圧等の重症化による慢性腎不全、脳血管疾患、虚血性心疾患の医療費が高い。

3 中長期目標の達成状況

目標 1 生活習慣病にかかる一人あたり入院医療費の伸びを 4.9%に抑える。

2 慢性腎不全、虚血性心疾患の医療費の減少

3 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の患者数を 10%減らす。

4 腎臓に関係するレセプト件数が同規模自治体より低くなる。

5 虚血性心疾患死亡率の減少

6 糖尿病性腎症による新規透析導入者の減少

(1) 医療費等の推移

中長期目標		H28	H29	H30	R1	
被保険者数		2,277	2,109	1,958	1,868	
標準化医療費（年齢調整後医療費 地域差指数）		0.975	1.033			
総医療費（円）		7億8百万	7億6百万	6億3千万	5億5千万	
一人あたり医療費（円）		26,696	28,980	28,098	25,199	
一人あたり入院医療費（円）		10,456	12,170	11,739	9,561	
入院医療費伸び率（前年度比）		8.5%	16.3%	-3.5%	-18.6%	
目標疾患医療費（中長期・短期目標疾患合計）（円）		1億5千万	1億7千万	1億5千万	1億3千万	
目標疾患医療費割合（中長期・短期目標疾患）		22.5%	24.55%	23.58%	24.71%	
中長期	腎	目標疾患医療費割合（腎不全）	4.32%	5.81%	6.24%	5.38%
		人工透析に要した費用額（円）	3061万	4105万	3984万	2973万
	脳	目標疾患医療費割合（脳梗塞・脳出血）	1.23%	1.38%	2.02%	2.08%
		脳血管疾患に要した費用額（円）	871万	975万	1289万	1149万
	心	目標疾患医療費割合（虚血性心疾患）	2.13%	3.68%	1.89%	2.04%
		虚血性心疾患に要した費用額（円）	1509万	2600万	1206万	1127万
短期	糖尿病の医療費割合（%）		6.66%	6.39%	6.97%	8.35%
	糖尿病に要した費用額（円）		4719万	4515万	4451万	4614万
	高血圧の医療費割合（%）		5.43%	4.79%	4.18%	4.50%
	高血圧に要した費用額（円）		3847万	3384万	2669万	2486万
	脂質異常症の医療費割合（%）		2.73%	2.49%	2.28%	2.35%
	脂質異常症に要した費用額（円）		1934万	1759万	1456万	1298万

【KDB システム帳票 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題、厚生労働省様式 3-2】

(2) 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の患者数の推移

	H28		H29		H30		R1		R5 目標値
	人数	被保険者 分の割合	人数	被保険者 分の割合	人数	被保険者 分の割合	人数	被保険者 分の割合	人数
脳血管 疾患	67	2.9	54	2.6	48	2.5	50	2.7	61
虚血性 心疾患	119	5.2	120	5.7	108	5.5	106	5.7	108
糖尿病 性腎症	11	0.48	9	0.42	9	0.45	12	0.64	10

【KDB システム帳票 厚生労働省様式 3-2、3-5、3-6 (各年度 5 月診療分 作成年月 7 月)】

(3) 腎臓に関するレセプト推移

ア被保険者千人当たりレセプト件数 (外来)

外来	腎炎・ネフローゼ		慢性腎不全 (透析なし)		慢性腎不全 (透析あり)	
	町	同規模	町	同規模	町	同規模
H28	0.038	0.443	0.866	0.860	2.373	2.731
H29	0.287	0.426	1.394	0.875	3.691	2.388
H30	0.000	0.319	1.320	1.113	3.740	2.021
R1	0.046	0.325	1.231	1.156	2.964	2.139

イ被保険者千人当たりレセプト件数 (入院)

入院	腎炎・ネフローゼ		慢性腎不全 (透析なし)		慢性腎不全 (透析あり)	
	町	同規模	町	同規模	町	同規模
H28	0.000	0.022	0.151	0.065	0.113	0.397
H29	0.000	0.024	0.082	0.067	0.123	0.377
H30	0.000	0.018	0.132	0.073	0.264	0.348
R1	0.000	0.018	0.000	0.065	0.000	0.396

【KDB システム帳票 疾病別医療費分析】

(4) 虚血性心疾患死亡率（年齢調整死亡率）の推移

	心疾患（高血圧性を除く）					
	女川町		石巻管内		宮城県	
	実数（人）	率	実数（人）	率	実数（人）	率
H28	13	195.6	420	216.8	3,662	158.3
H29	19	292.7	442	230.1	3,880	168.3
H30	18	284.8	440	231.5	3,866	168.4

【宮城県衛生統計年報（人口動態統計編）】

(5) 糖尿病性腎症による新規透析導入者数の推移

糖尿病性腎症重症化予防の取り組み評価に記載

4 短期目標の達成状況

目標1 糖尿病、高血圧、脂質異常症患者数を減らす。

2 生活習慣病の重症化を予防する。

(1) 糖尿病、高血圧、脂質異常症患者数の推移

		H28		H29		H30		R1	
		人数	被保険者分の割合	人数	被保険者分の割合	人数	被保険者分の割合	人数	被保険者分の割合
糖尿病	39歳以下	7	1.2	6	1.1	7	1.4	4	0.8
	40～64歳	98	12.9	99	14.1	89	14.2	77	13.1
	65～74歳	299	31.0	301	33.4	281	33.2	250	31.7
	計	404	17.7	406	19.2	377	19.2	331	17.7
高血圧	39歳以下	4	0.7	7	1.3	6	1.2	3	0.6
	40～64歳	122	16.1	133	18.9	118	18.9	112	19.1
	65～74歳	395	41.0	383	42.6	366	43.2	340	43.1
	計	521	22.8	523	24.7	490	25.0	455	24.3
脂質異常症	39歳以下	5	0.8	7	1.3	9	1.8	5	1.0
	40～64歳	102	13.4	98	13.9	91	14.5	82	14.0
	65～74歳	278	28.8	286	31.8	261	30.8	247	31.3
	計	385	16.9	391	18.5	361	18.4	334	17.8

【KDB システム帳票 厚生労働省様式 3-2～3-4（各年度5月診療分 作成年月7月）】

(2) 生活習慣病の重症化予防の推移

ア 特定健診受診率と特定保健指導実施率等

法定報告結果	H28	H29	H30	R1	中間 目標値
特定健診受診率	51.8	51.1	56.1	58.7	65
特定保健指導実施率	71.7	71.0	73.2	74.8	80
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少	14.6	13.4	17.4	18.5	—
メタボリックシンドロームの減少率 (予備群含まない)	18.6	17.3	31.1	17.6	—
メタボリックシンドロームの割合 (予備群含まない)	22.2	24.1	22.5	28.0	減少

【法定報告データ】

イ 特定健診重症化予防対象者の割合 (%)

	対象者条件	H28	H29	H30	R1	中間 目標値
高血糖	HbA1c6.5%以上未治療、 治療中で7以上(コントロール不良)	17.9	19.6	17.1	18.4	—
	糖尿病の未治療者割合 (6.5%以上未治療)	54.1	51.2	45.8	41.1	減少
高血圧	Ⅱ度以上者 (治療の有無にかかわらず)	6.1	4.7	8.5	9.6	減少
心電図	受診勧奨値	7.8	8.0	10.4	8.9	減少
再掲) 心房細動	有所見者	2.8	2.3	2.6	1.9	—
脂質異常	LDL180以上	4.4	3.2	4.5	4.0	減少
メタボ該当者	メタボリックシンドローム該当者	22.0	23.9	22.4	27.7	減少
メタボ予備群	メタボリックシンドローム予備群	13.3	12.3	17.4	14.0	減少
腎機能低下者	腎専門医紹介レベル	3.0	2.1	3.4	3.4	減少

※腎専門医紹介レベル： eGFR50未満(70歳以上はeGFR40未満)又は尿蛋白(+)以上

【マルチマーカーデータ】

(3) 特定健診結果の推移

ア 血糖値 (HbA1c) 割合

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して
重症化しやすいHbA1c6.5以上の方の減少は

年度	HbA1c 測定	5.5以下	5.6~5.9	6.0~6.4	6.5以上			再掲
					再)7.0以上	再掲		
						未治療	治療	
H26	965	261 27.0%	379 39.3%	202 20.9%	123	62	61	12.7%
					5.6%	50.4%	49.6%	
H27	899	203 22.6%	345 38.4%	220 24.5%	131	63	68	14.6%
					6.7%	48.1%	51.9%	
H28	817	123 15.1%	308 37.7%	253 31.0%	133	72	61	16.3%
					6.9%	54.1%	45.9%	
H29	729	116 15.9%	277 38.0%	209 28.7%	127	65	62	17.4%
					7.8%	51.2%	48.8%	
H30	748	191 25.5%	292 39.0%	147 19.7%	118	54	64	15.8%
					7.2%	45.8%	54.2%	
R1	754	130 17.2%	320 42.4%	176 23.3%	128	53	75	17.0%
					7.3%	41.4%	58.6%	

イ 血圧値割合

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して
重症化しやすいⅡ度高血圧以上の方の減少は

年度	健診 受診者	正常 正常高 値	高値	Ⅰ度 高血圧	Ⅱ度高血圧以上			再掲
					再)Ⅲ度高血圧	再掲		
						未治療	治療	
H26	965	418 43.3%	307 31.8%	191 19.8%	49	29	20	5.1%
					1.0%	59.2%	40.8%	
H27	899	404 44.9%	298 33.1%	143 15.9%	54	27	27	6.0%
					1.1%	50.0%	50.0%	
H28	817	355 43.5%	256 31.3%	156 19.1%	50	26	24	6.1%
					1.7%	52.0%	48.0%	
H29	730	320 43.8%	241 33.0%	135 18.5%	34	19	15	4.7%
					1.5%	55.9%	44.1%	
H30	750	325 43.3%	208 27.7%	153 20.4%	64	32	32	8.5%
					1.1%	50.0%	50.0%	
R1	757	279 36.9%	204 26.9%	201 26.6%	73	41	32	9.6%
					1.1%	56.2%	43.8%	

ウ LDL コレステロール割合

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して
重症化しやすいLDL160以上の方の減少は

年度	健診 受診者	120未満	120~ 139	140~ 159	160以上			再掲		
					再)180以上	未治療	治療			
H26	965	493 51.1%	235 24.4%	136 14.1%	101 10.5%	94 93.1%	7 6.9%			
					38 3.9%	34 89.5%	4 10.5%		10.5%	
H27	899	426 47.4%	244 27.1%	122 13.6%	107 11.9%	95 88.8%	12 11.2%			
					41 4.6%	38 92.7%	3 7.3%		11.9%	
H28	817	379 46.4%	196 24.0%	138 16.9%	104 12.7%	92 88.5%	12 11.5%			
					36 4.4%	32 88.9%	4 11.1%		12.7%	
H29	730	373 51.1%	169 23.2%	118 16.2%	70 9.6%	63 90.0%	7 10.0%			
					23 3.2%	22 95.7%	1 4.3%		9.6%	
H30	750	365 48.7%	162 21.6%	146 19.5%	77 10.3%	68 88.3%	9 11.7%			
					34 4.5%	29 85.3%	5 14.7%		10.3%	
R1	757	362 47.8%	176 23.2%	129 17.0%	90 11.9%	82 91.1%	8 8.9%			
					30 4.0%	28 93.3%	2 6.7%		11.9%	

5 評価、目標値の見直し

(1) 中長期目標の評価

- ・総医療費、一人あたり医療費、一人あたり入院医療費は減少しているが、被保険者数の減少(転出、後期高齢者医療制度への加入)によるものと考えられる。
- ・慢性腎不全、脳血管疾患、虚血性疾患に係る医療費の割合である目標疾患医療費割合(中長期・短期目標疾患)は、増加傾向である。
- ・脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の患者数は、減少傾向だが、被保険者分の割合は増加傾向である。
- ・腎臓に関するレセプト件数は、腎炎・ネフローゼ、入院の慢性腎不全で、同規模市町村に比べ低くなっている。
- ・虚血性心疾患死亡率は、高い割合で推移している。
- ・糖尿病性腎症による新規透析導入者は、令和元年度0名であり減少している。

(2) 短期目標の評価

- ・糖尿病・高血圧・脂質異常症患者割合は、糖尿病患者割合は横ばい、高血圧、脂質異常症患者割合は、増加している。
- ・特定健診受診率・特定保健指導実施率は目標値を達成していない。
- ・HbA1c6.5%以上未治療者割合、心房細動有所見者割合、LDL180以上割合は減少している。

- ・HbA1c6.5%以上未治療・治療中で HbA1c7.0%以上割合、Ⅱ度高血圧以上者の割合、心電図受診勧奨値割合、メタボリックシンドローム該当者・予備群割合、腎専門医紹介レベル割合は増加しており、目標値を達成していない。

(3) 目標値の見直し

中長期目標・短期目標を、より予防可能な疾患の予防効果をみていく目標、重点を置く目標に変更する。

- ・被保険者数の影響を受けていると考えられる、総医療費、一人あたり医療費、一人あたり入院医療費、脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症患者数は、事業実施による評価ができるように、総医療費に占める各疾患の医療費割合の減少を目標とする。
- ・腎臓に係るレセプト件数や、虚血性心疾患死亡率、糖尿病・高血圧・脂質異常症患者数については、事業実施の効果による重症化予防対象者割合の減少を目標とし、事業評価を行う。
- ・糖尿病性腎症による新規透析導入者数は、年間0～2名で推移しているが、糖尿病性腎症による透析導入者が増えることで、医療費増加が考えられるため、糖尿病性腎症による透析導入者の減少を目標とする。
- ・保険者努力支援制度を踏まえて、以下の目標値を追加する。
 - ・HbA1c8.0%以上で未治療者の割合 20%減少
 - ・がん検診受診率（胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、平均受診率）
 - ・歯周疾患検診受診率
 - ・個人へのインセンティブ事業の参加割合
 - ・後発医薬品の使用割合

(4) 保健事業の見直し

目標値を達成するために、効果的かつ効率的な保健事業の展開を行う。

- ・個別事業に、19～39歳を対象とした生活習慣病予防健診（1939健診）、がん検診、個人へのインセンティブ事業、重複・多剤投与者への保健指導、歯周疾患検診を追加する。
- ・令和4年度から、高齢者の医療の確保に関する法律の高齢者保健事業と、介護保険法の地域支援事業を一体的に実施する高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を実施する。

糖尿病性腎症重症化予防の取り組み評価

項目	保険者								データ元		
	28年度		29年度		30年度		R1年度				
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合			
1 被保険者数	2,277人								KDB厚生労働省様式 様式3-2 作成年月7月		
	(再掲) 40-74歳 1,718人										
2 特定健診	対象者数 1,497人								法定報告		
	受診者数 776人										
	受診率 51.8%										
3 特定保健指導	対象者数 127人										
	実施率 71.7%										
4 健診データ	糖尿病型		155人	19.0%	141人	19.3%	137人	18.3%	143人	18.8%	特定健診結果
	未治療・中断者 (質問票 服薬なし)		78人	50.3%	67人	47.5%	56人	40.9%	55人	38.5%	
	治療中 (質問票 服薬あり)		77人	49.7%	74人	52.5%	81人	59.1%	88人	61.5%	
	コントロール不良 HbA1c7.0以上または空腹時血糖130以上		42人	54.5%	42人	56.8%	44人	54.3%	42人	47.7%	
	血圧 130/80以上		25人	59.5%	17人	40.5%	22人	50.0%	24人	57.1%	
	肥満 BMI25以上		29人	69.0%	26人	61.9%	27人	61.4%	26人	61.9%	
	コントロール良 HbA1c7未満かつ空腹時血糖130未満		35人	45.5%	32人	43.2%	37人	45.7%	46人	52.3%	
	第1期	尿蛋白 (-)	139人	89.7%	120人	85.1%	117人	85.4%	125人	87.4%	
	第2期	尿蛋白 (±)	7人	4.5%	13人	9.2%	11人	8.0%	9人	6.3%	
	第3期	尿蛋白 (+) 以上	5人	3.2%	8人	5.7%	8人	5.8%	8人	5.6%	
第4期	eGFR30未満	4人	2.58%	0人	0.0%	1人	0.73%	1人	0.7%		
5 レセプト	糖尿病受療率 (被保険者千対)		177.4人		192.5人		192.5人		177.1人		KDB厚生労働省様式 様式3-2 作成年月7月
	(再掲) 40-74歳 (被保険者千対)		231.0人		250人		251.7人		238.1人		
	レセプト件数 (40-74歳) (○内は被保険者千対)	入院外 (件数)	1504件	938.2	1433件	967.5	1390件	1019.8	1330件	1008.3	KDB 疾病別医療費分析 (生活習慣病)
		入院 (件数)	9件	5.61	8件	5.4	10件	7.33	8件	6.06	
	糖尿病治療中		404人		406人		377人		331人		被保険者数に 占める割合
	(再掲) 40-74歳		397人		400人		370人		23.8%		
	インスリン治療		30人		23人		30人		28人		
	(再掲) 40-74歳		30人		22人		30人		28人		KDB厚生労働省様式 様式3-2 作成年月7月
	糖尿病性腎症		11人		9人		9人		12人		
	(再掲) 40-74歳		10人		8人		9人		12人		
	慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合)		2人		2人		3人		4人		糖尿病治療中に 占める割合
	(再掲) 40-74歳		2人		2人		2人		0.9%		
	新規透析患者数		1人		1人		2人		0人		
(再掲) 糖尿病性腎症		1人		1人		2人		0人		KDB 厚生労働省様式 様式3-2 作成年月7月 ※後期ユーザー	
【参考】後期高齢者 慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合)		6人		5人		6人		0.9%			
6 医療費	総医療費		7億861万円		7億662万円		6億3861万円		5億5260万円		KDB 健診・医療・介護 データからみる地域 の健康課題
	生活習慣病総医療費		4億1771万円		4億370万円		3億4718万円		3億3116万円		
	総医療費に占める割合		58.9%		57.1%		54.3%		59.9%		
	生活習慣病 対象者 一人当たり	健診受診者	7,956円		12,250円		13,299円		14,639円		
		健診未受診者	39,881円		36,717円		10,806円		9,846円		
	糖尿病医療費		4721万円		4518万円		4448万円		4614万円		
	生活習慣病総医療費に占める割合		11.3%		11.2%		12.8%		13.9%		
	糖尿病入院外総医療費		1億5052万円		1億4978万円		1億4472万円		1億3823万円		
	1件あたり		27,911円		28,744円		31,641円		33,334円		
	糖尿病入院総医療費		6827千円		8566万円		6572万円		5769万円		
1件あたり		487,648円		578,829円		462,858円		484,872円			
在院日数		16日		15日		16日		16日			
慢性腎不全医療費		3061万円		4107万円		3988万円		2974万円			
透析有り		2792万円		3874万円		3743万円		2814万円			
透析なし		268万円		233万円		244万円		159万円			
7 介護	介護給付費		7億6098万円		7億5835万円		7億2343万円		7億3469万円		2号認定者に占める割合
(2号認定者) 糖尿病合併症		3件 30.7%		3件 40.6%		3件 28.2%		1件 41.4%			
8 死亡	糖尿病 (死因別死亡数)		0人 0%		2人 0.0%		0人 0%		1人 0.0%		KDB 健診・医療・介護データ からみる地域の健康課題

保険者努力支援制度

評価指標		H28	H30	H31	R2	R2
		配点	配点	配点	配点	参考
総得点（満点）		345	850	920	995	995
交付額（万円）		117	442	427	511	
総得点（体制構築加算含）		227	625	682	796	
全国順位（1,741市町村中）		467	101	102	18	
県内順位（35市町村中）		5	2	3	1	
共通①	特定健診受診率	35	25	20	10	70～-35
	特定保健指導実施率		50	25	70	70～-35
	メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率		40	0	0	50
共通②	がん検診受診率	10	15	10	40	40
	歯周疾患（病）検診の実施	10	25	25	25	30
共通③	糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況	40	100	100	120	120
共通④	個人インセンティブ提供	0	70	55	90	90
	個人への分かりやすい情報提供	20	25	15	20	20
共通⑤	重複服薬者に対する取組	10	35	50	50	50
共通⑥	後発医薬品の促進	0	0	20	6	10
	後発医薬品の使用割合	0	0	55	120	120
固有①	収納率向上に関する取組の実施状況	10	45	75	50	100
固有②	データヘルス計画策定状況	10	40	50	40	40
固有③	医療費通知の取組の実施状況	0	25	25	25	25
固有④	地域包括ケアの推進の取組の実施状況	5	20	25	25	25
固有⑤	第三者求償の取組の実施状況	7	15	33	40	40
固有⑥	適正かつ健全な事業運営の実施状況	—	25	39	65	95～-30
体制構築加算		70	70	40	—	—

データヘルス計画の目標について4つの視点で評価表

目標	事業名	ストラクチャー (体制)	プロセス (実施過程)	アウトプット (事業量)		アウトカム (成果)		見直しと改善案
				評価指標	結果	評価指標	結果	
中長期目標 ・脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の患者数を10%減少 ・生活習慣病に罹患する入院医療費の伸びを4.9% (国レベル) に抑える 短期目標 ・特定健診受診率、特定健診指導の実施率の向上 ・脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症、糖尿病、高血圧、脂質異常症等を減らす	糖尿病性腎症重症化予防	・特定健診全員に血圧クリアランス検査を実施 ・石巻市内の重症化予防連携システムを活用し、医療機関と連携し、保健指導を実施 ・糖尿病管理台帳、CKD管理台帳を作成し対象者の明確化、評価 ・保健師、栄養士の地区担当制により個別に医療受診勧奨、保健指導を実施 ・CKD管理台帳は、主治医からの栄養指示書により保健指導を実施 ・糖尿病連携手帳の活用	糖尿病管理台帳 H28:135人(75%) → R1:128人(67.3%) 慢性腎臓病管理台帳 H28:23人(73.6%) → R1:21人(68.8%)	評価指標 ・高血圧、腎臓病、門脈紹介受診率、専門医紹介受診率の減少 ・糖尿病性腎症による新規透析導入者の減少	結果 高血圧 (H28:65.5%) の人数 H28:128人(16.2%) →R1:128人(17.5%) 慢性腎臓病 (H28:70歳以上は40未満) の人数 H28:27人 →R1:11人 糖尿病性腎症による新規透析導入者数 H28:1人 →R1:0人	・H28:65.5%以上の割合が県平均に比べて高い状態が続いている ・保健指導対象者が多いため、個別の保健指導だけでなく集団教室も実施し、保健指導実施数を増やす		
	心疾患重症化予防	・特定健診対象者全員に心電図検査を実施 ・保健師、栄養士の地区担当制により個別に医療受診勧奨、保健指導を実施 ・石巻市内の重症化予防連携システムを活用し、医療機関と連携し、保健指導を実施 ・心電図検査の医療受診勧奨の際に、管内の循環器専門医と心臓検査内容の資料を配付し情報提供	心電図検査実施数 H28:67人(8%) →R1:72人(9.5%)	心電図検査実施受診勧奨者の人数 H28:67人(8%) →R1:72人(9.5%)	・事業量評価ができていなかったため、対象者の明確化、評価目標を設定する。 ・健診結果により、治療が必要な方に対し、医療機関の受診につなげられている ・医師受診勧奨した方の重症化予防の保健指導が今後必要			
発症予防	特定保健指導	・保健師、栄養士の地区担当制により個別に保健指導を実施 ・健診結果を家庭訪問等により配布しながら、医療受診勧奨実施 ・KOBを活用し、医療機関未受診者や中断者に対し、受診勧奨を実施した。	特定保健指導実施率 H28:71.7% →R1:74.8%	メタボ該当者 H28:22.2% →R1:28% (男性) H28:33.4% →R1:46.3% メタボ予備群 H28:13.1% →R1:14.3%	・特定保健指導実施率の目標値80%を達成できていない ・効果的な保健指導が必要 ・メタボ該当者が増加している ・特に男性のメタボ該当者が増加している ・メタボ予備群は目標の15%を減少している ・毎年同じ方が対象者になることが多い ・生活習慣病治療中のメタボリックシンドロームの方への保健指導が必要 ・メタボ該当者、予備群の減少の目標値が設定されていないため、時期計画では評価指標とする			
受診率向上対策	特定健診未受診者対策	・集団健診と個別健診を実施 ・受診実施日前後に防火無線等で周知	ハガキでの通知実施100% 健診受診率	全体 H28:51.8% →R1:58.7% (40~64歳) H28:39.1% →R1:46.8% (65~74歳) H28:60.7% →R1:67%	・特定健診受診率が増加しているが、目標値70%を達成できていない。 ・個別健診の実施を知らない方がいるため受診勧奨する			

第2期データヘルス計画中間評価

【目的】 国保被保険者の生涯にわたる生活の質（QOL）の維持及び向上を推進し、健康寿命の延伸を図りひいては医療費全体の適正化を図る 【期間】 平成30年度～令和5年度

【課題】

1. 高額になる疾患（月80万円以上）に影響を与えているのは、がんと虚血性心疾患である
2. 透析の原因は、生活習慣病である基礎疾患の重症化によるものである
3. 生活習慣病に係る1人あたり医療費が宮城県、国より高い
4. 入院医療費が一人あたりの医療費に大きく影響している
5. 生活習慣病治療者数の最も割合が高いのが高血圧症患者（57.9%）である
6. 生活習慣病治療者数で、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の基礎疾患として高血圧症との重なりが80%以上である

【中長期目標】

- (1) 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の患者数を10%減らす
- (2) 生活習慣病に係る入院医療費の伸びを4.9%（国レベル）に抑える

①ストラクチャー（体制）	②プロセス（実施過程）	③アウトプット（事業量）	④アウトカム（成果）	評価結果と見直し内容																																						
<p>【目的】 メタボリックシンドロームを改善し、動脈硬化を予防し、糖尿病管理台帳、慢性腎臓病管理台帳対象者に、健診の受診勧奨、医療機関への受診勧奨、治療状況をj確認して保健指導を実施</p> <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者の名簿、保健指導支援計画・実施報告の個別ファイルを作成し管理 ・家庭血圧を測定してもらったため、R2年度から血圧計の貸出しを開始 	<p>＜特定保健指導＞</p> <p>特定保健指導実施数</p> <table border="1"> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>91人(71.7%)</td> <td>86人(74.8%)</td> </tr> </table>	H28年度	R1年度	91人(71.7%)	86人(74.8%)	<p>メタボ該当者の人数</p> <table border="1"> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>120人(33.4%)</td> <td>161人(46.3%)</td> </tr> <tr> <td>男性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>53人(12.6%)</td> <td>41人(11.0%)</td> </tr> </table> <p>メタボ予備群の人数</p> <table border="1"> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>79人(22.0%)</td> <td>72人(20.7%)</td> </tr> <tr> <td>男性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23人(5.5%)</td> <td>31人(8.3%)</td> </tr> </table>	H28年度	R1年度	120人(33.4%)	161人(46.3%)	男性		女性		53人(12.6%)	41人(11.0%)	H28年度	R1年度	79人(22.0%)	72人(20.7%)	男性		女性		23人(5.5%)	31人(8.3%)	<p>【評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性のメタボリックシンドロームの該当者の割合が増加 ・毎年、同じ方が対象になることが多い <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善した方の事例等を基に、効果的な保健指導を実施 ・生活習慣病治療中のメタボリックシンドロームの方へ保健指導が必要 ・対象者が増えるため、集団教室を実施 															
H28年度	R1年度																																									
91人(71.7%)	86人(74.8%)																																									
H28年度	R1年度																																									
120人(33.4%)	161人(46.3%)																																									
男性																																										
女性																																										
53人(12.6%)	41人(11.0%)																																									
H28年度	R1年度																																									
79人(22.0%)	72人(20.7%)																																									
男性																																										
女性																																										
23人(5.5%)	31人(8.3%)																																									
<p>【目的】 糖尿病など生活習慣病の合併症を予防し、糖尿病管理台帳、慢性腎臓病管理台帳対象者に、健診の受診勧奨、医療機関への受診勧奨、治療状況をj確認して保健指導を実施</p> <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石巻管内の2市1町で、重症化予防のための医療と保健の連携システム（紹介状、受診結果・精密検査結果連絡書、保健指導実施連絡書）を活用し保健指導を実施 ・健診結果（過去の結果も含む）で、高血圧、腎機能が低下している方（GFR50未満又は尿蛋白十以上）の慢性腎臓病管理台帳を作成し、対象者の明確化 ・糖尿病連携手帳の配布、活用（医療受診や治療状況を確認） 	<p>＜糖尿病性腎症重症化予防＞</p> <p>腎臓病悪化による人工透析をj防ぐ</p> <p>糖尿病管理台帳の保健指導実施数</p> <table border="1"> <tr> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>135人(75%)</td> <td>128人(67.3%)</td> </tr> </table> <p>慢性腎臓病管理台帳の保健指導実施数</p> <table border="1"> <tr> <td>H20年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>28人(73.6%)</td> <td>27人(88.8%)</td> </tr> </table>	H30年度	R1年度	135人(75%)	128人(67.3%)	H20年度	R1年度	28人(73.6%)	27人(88.8%)	<p>【対象者】 HbA1c6.5%以上の方、腎機能が低下している方</p> <p>特定保健指導結果</p> <p>高血圧の方（HbA1c6.5%以上）の人数</p> <table border="1"> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>126人(16.2%)</td> <td>126人(17.5%)</td> </tr> </table> <p>糖尿病性腎症による新規透析患者数</p> <table border="1"> <tr> <td>H29年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> </table>	H28年度	R1年度	126人(16.2%)	126人(17.5%)	H29年度	R1年度	1人	0人	<p>【評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HbA1c6.5%以上の割合が県平均に比べて高い状態が続いている <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導対象者が多いため、個別支援だけでなく集団教室も実施し、HbA1c6.5%以上の方の保健指導の実施者数を増やす 																							
H30年度	R1年度																																									
135人(75%)	128人(67.3%)																																									
H20年度	R1年度																																									
28人(73.6%)	27人(88.8%)																																									
H28年度	R1年度																																									
126人(16.2%)	126人(17.5%)																																									
H29年度	R1年度																																									
1人	0人																																									
<p>【目的】 国保係と保健事業担当係が連携し、保健事業を実施</p> <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KOBシステムで医療、保健、介護状況をj確認し、保健指導を実施 ・保健師3名、栄養士3名で地区担当制により保健指導を実施 	<p>平均寿命（歳）</p> <table border="1"> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>80.0</td> <td>80.7</td> </tr> <tr> <td>男性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>85.9</td> <td>87.0</td> </tr> </table> <p>平均自立期間（歳）</p> <table border="1"> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>78.2</td> <td>78.9</td> </tr> <tr> <td>男性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>83.4</td> <td>84.3</td> </tr> </table> <p>患者数（人）</p> <table border="1"> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>119</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>虚血性心疾患</td> <td></td> </tr> <tr> <td>67</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>糖尿病性腎症</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生活習慣病入院医療費伸び率（%）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>R1年度</td> </tr> <tr> <td>8.5</td> <td>-18.6</td> </tr> </table>	H28年度	R1年度	80.0	80.7	男性		女性		85.9	87.0	H28年度	R1年度	78.2	78.9	男性		女性		83.4	84.3	H28年度	R1年度	119	106	虚血性心疾患		67	50	脳血管疾患		11	12	糖尿病性腎症		生活習慣病入院医療費伸び率（%）		H28年度	R1年度	8.5	-18.6	<p>【評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均寿命、自立期間ともに延伸 ・虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症の患者数が減少 ・生活習慣病に係る入院医療費の伸びも大きく減少 <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な保健指導を実施 ・評価指標を見直し、目標値をしっかりと検討し、次期計画の策定に反映させる
H28年度	R1年度																																									
80.0	80.7																																									
男性																																										
女性																																										
85.9	87.0																																									
H28年度	R1年度																																									
78.2	78.9																																									
男性																																										
女性																																										
83.4	84.3																																									
H28年度	R1年度																																									
119	106																																									
虚血性心疾患																																										
67	50																																									
脳血管疾患																																										
11	12																																									
糖尿病性腎症																																										
生活習慣病入院医療費伸び率（%）																																										
H28年度	R1年度																																									
8.5	-18.6																																									

データヘルス計画の目標について4つの視点での評価表（令和2年度～令和5年度）

目標	事業名	ストリートチャージャー (体制)	プロセス（実施過程）	アウトプット（事業量）		アウトカム（成果）		見直しと改善案
				評価指標	結果	評価指標	結果	
<p>中長期間目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病不全の総医療費に占める医療費の割合10%減少 ・糖尿病性腎症による透析導入者の割合10%減少 <p>短期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導率70%以上 ・80%以上 ・脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するため ・特定保健指導率向上 ・高血圧患者、メタボ、糖尿病、がん検診受診率の向上 	<p>糖尿病 脳血管病 腎臓病 重症化 予防</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・特定保健指導に活用し、医療機関受診勧奨、保健指導を実施 ・糖尿病管理台帳、CD管理台帳を作成し対象者の明確化、評価 ・CD管理台帳対象者は、主治医からの栄養指導書により保健指導を実施 ・CD管理台帳を有効活用（医療との連携）しながら、保健指導、必要時転介 ・マルチメディアやツールを使用し糖尿病管理台帳による対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・保健指導対象抽出 ・優先順位を次の保健指導を実施し評価を実施 ・高血圧1度以上、LDL180以上、中性脂肪300以上 ・メタボ該当者、予備群 ・心房細動</p>	<p>① % (人/人) ② % (人/人) ③ % (人/人) ④ % (人/人)</p>	<p>① 高血圧 % (人/人) ② 脂質 % (人/人) ③ メタボ % (人/人) ④ 心房細動 % (人/人)</p>	<p>重症化予防対象者割合の減少 ①HAIe6.5%以上の割合 ②HAIe8.0以上の割合 ③HAIe6.5%以上未検診者 ④腎臓病医師紹介レベルの割合</p>		
<p>発症予防</p>	<p>1 係3 係9 保健 指導 ・</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・保健指導対象者抽出 ・マルチメディアやツールなどで結果作成や資料作成 ・家庭訪問等により初回面談を実施 ・継続した保健指導を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>特定保健指導対象者割合 ①メタボ・予備群 ②受診勧奨実施者</p>	<p>①メタボ・予備群 ②受診勧奨実施者</p>	<p>特定保健指導率 ①メタボ・予備群 ②受診勧奨実施率</p>
<p>受診率向上 対象者</p>	<p>特定保健指導 対象者</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・保健指導対象者抽出 ・優先順位を次の保健指導を実施し評価を実施 ・高血圧1度以上、LDL180以上、中性脂肪300以上 ・メタボ該当者、予備群 ・心房細動</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>特定保健指導率100% ・ハガキでの通知割戻率 % ・訪問による受診勧奨実施率 %</p>	<p>特定保健指導率 ①メタボ・予備群 ②受診勧奨実施率</p>	<p>特定保健指導率 ①メタボ・予備群 ②受診勧奨実施率</p>
<p>重複、多剤投与 指導対象者へ</p>	<p>重複、多剤投与 指導対象者へ</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>健康行動改善率70%</p>	<p>健康行動改善率70%</p>	<p>健康行動改善率70%</p>
<p>個人 への 介入 指導 率</p>	<p>個人 への 介入 指導 率</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>事業参加率20%</p>	<p>事業参加率20%</p>	<p>事業参加率20%</p>
<p>がん 検診</p>	<p>がん 検診</p>	<p>・特定保健指導と同様に、肺がん・結核検診、肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診を実施 ・胃がん検診は未検診者を実施 ・結核、肺がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診については個別検診を実施</p>	<p>・前年度12月に、検診の受診申込みを ・保健指導による受診率向上 ・子宮頸がん、乳がん対象年齢にクーポンを送付 ・広報、ホームページ、防災無線、母子手帳アプリ等で周知 ・未受診者へ受診勧奨</p>	<p>・前年度12月に、検診の受診申込みを ・保健指導による受診率向上 ・子宮頸がん、乳がん対象年齢にクーポンを送付 ・広報、ホームページ、防災無線、母子手帳アプリ等で周知 ・未受診者へ受診勧奨</p>	<p>・前年度12月に、検診の受診申込みを ・保健指導による受診率向上 ・子宮頸がん、乳がん対象年齢にクーポンを送付 ・広報、ホームページ、防災無線、母子手帳アプリ等で周知 ・未受診者へ受診勧奨</p>	<p>検診実施率100% ・対象者への検診受診勧奨率100%</p>	<p>検診実施率100% ・対象者への検診受診勧奨率100%</p>	<p>検診実施率100% ・対象者への検診受診勧奨率100%</p>
<p>がん 検診</p>	<p>がん 検診</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・保健師、栄養士の地区担当制により保健指導を実施 ・マルチメディアやツールを使用し、対象者把握及び評価を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>・19～39歳の方で申込みのあった方に ・メタボ、予備群該当者、受診勧奨 ・該当者に保健指導を実施</p>	<p>検診実施率100% ・対象者への検診受診勧奨率100%</p>	<p>検診実施率100% ・対象者への検診受診勧奨率100%</p>	<p>検診実施率100% ・対象者への検診受診勧奨率100%</p>

データヘルス計画の目標管理一覧表（令和2年度～令和5年度）

関連計画	データヘルス計画	目的	健康課題解決に向けた目標	実績値					目標値					データ元
				初期値	H29	H30	中間評価	R2	R3	R4	最終目標			
				H28	R1	R5								
データヘルス計画	中長期目標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制	脳血管疾患の総医療費に占める割合10%減少 虚血性心疾患の総医療費に占める割合10%減少 慢性腎不全の総医療費に占める割合10%減少 糖尿病性腎症による透析導入者の割合10%減少	1.23	1.38	2.02	2.08	2	1.7	1.4	1.1	KDBシステム		
				2.13	3.68	1.89	2.04	2	1.97	1.94	1.91			
				4.32	5.81	6.24	5.38	5	4.7	4.3	3.88			
				40	28.5	37.5	57.1	48	44	40	36			
				35.3	36.3	39.8	41.8	39	35	31	27.1			
				6.1	4.7	8.5	9.6	8.00	7.00	6.00	5.49			
				4.4	3.2	4.5	4.0	3.99	3.98	3.97	3.96			
				16.3	17.4	15.8	17.0	16.50	16.00	15.50	14.67			
				0.6	0.5	0.4	1	0.57	0.54	0.51	0.48			
				—	—	—	18.8	20	30	40	50			
特定健診等	短期	特定健診受診率、特定保健指導の実施率を向上し、メタボが該当者、重症化予防対象者を減少	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率25%以上 特定健診受診率70%以上 特定保健指導実施率80%以上 糖尿病（HbA1c6.5%以上）の保健指導実施率90%以上	14.6	13.4	17.4	18.5	22	23	24	25	年度中に受診に繋がった割合		
				51.8	51.5	56.1	58.7	65	65	70	70			
				71.7	71	73.2	74.8	80	80	80	80			
				—	—	75	67.3	75	80	85	90			
				14.64	15.54	15.05	—	25	30	35	40			
				33.5	33.67	33.84	—	35	36.5	38	40			
				24.13	24.89	25.52	—	28	32	36	40			
				20.76	23.17	23.36	—	29	36	43	50			
				13.94	14.32	14.24	—	20	30	40	50			
				21.4	22.32	22.4	—	27	32.9	38.4	44			
保険者努力支援制度	中長期目標	がんの早期発見、早期治療	がん検診受診率 胃がん検診 40%以上（40歳以上） 肺がん検診 40%以上（40歳以上） 大腸がん検診 40%以上（40歳以上） 子宮頸がん検診 50%以上（20歳以上） 乳がん検診 50%以上（40歳以上） 5つのがん検診の平均受診率44%以上	3.7	13.5	7.3	6.5	12	13	14	15	地域保健事業報告		
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
				—	—	—	—	—	—	—	—			
データヘルス計画	中長期目標	歯科検診受診	歯周疾患検診受診率15%以上	3.7	13.5	7.3	6.5	12	13	14	15	厚生労働省 (9月診療分)		
				—	—	—	—	—	—	—	—			
データヘルス計画	中長期目標	個人の健康に関心を持つ住民が増える	個人へのインセンティブ事業参加者割合20%以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
				—	—	—	—	—	—	—	—			
データヘルス計画	中長期目標	後発医薬品の使用により、医療費の削減	後発医薬品の使用割合90%以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
				—	—	—	—	—	—	—	—			